

女性がともに輝くさいきづくり推進事業【佐伯市】

総事業費	1,023 千円
交付金額	489 千円

地域の実情と課題

令和4年に実施した市民意識調査によると地域において「代表者は男性から選ばれる慣例がある(44.2%)」や「集会でのお茶汲み、調理は女性がする(44.6%)」など、固定的性別役割の慣行が根強く存在しているだけでなく、前回(平成31年)よりもその割合が高くなっている。

また、市の審議会等における女性委員の割合は、令和4年は36.3%で、市の総合計画目標値(令和4年)40%に未到達の状況であり、市の男女共同参画にとって大きな課題となっている。

事業の特徴

- 1 佐伯市男女共同参画講演会
 - ・専門家による啓発講演
 - ・講演会場での啓発展示(講演会当日までの2週間)
- 2 地域女性活躍推進アドバイザー人材育成
 - ・地域で女性活躍推進関係団体の啓発研修(座学・実践)
- 3 女性が輝く、さいきキャリアデザインセミナー
- 4 女性活躍推進宣言企業・事業所訪問
 - ・宣言済企業及び未宣言企業への啓発
 - ・宣言企業紹介(パネル作製・展示)

事業の効果

講演会では、ジェンダーの研究家であり著名な社会学者を講師として招聘したことで、市内外から650名の市民や行政、団体、企業等が参加することで、市全体で男女共同参画の課題について考える貴重な機会となった。ほかにも、市の施策を進めていく中で、特に意思決定の場での女性の参画拡大を唱えていく機会を作ることにより、市民はもとより企業や市役所でも女性活躍の機運を高めることができた。

市では、全庁的なポジティブ・アクションを行ったことにより、例年1%に満たない審議会等の委員の女性の割合が向上していなかったが、2.3%増となり、取組の効果が現れた。

目的・目標

- 1 市の講演会や研修をととして、男女平等に関する学習の機会を提供し、意識の変容や女性の意思決定過程への参画拡大を目指す。
 - 目標:市の審議会等における女性委員の割合の向上
 - 達成状況:38.6%(前年度36.3%から2.3%増加)
- 2 女性活躍推進宣言企業訪問や市民団体に対する啓発を行うことで、女性活躍の推進を図る。
 - 目標:市内の女性活躍推進宣言企業数の増加
 - 達成状況:14社(前年度11社から3社増加)

連携団体

- ・佐伯市男女共同参画審議会
- ・佐伯市人権教育・啓発推進協議会
- ・佐伯市人権・部落解消教育研究会
- ・佐伯市庁内男女共同参画会議
- ・佐伯市女性活躍推進宣言企業
- ・佐伯市地域女性活躍推進連絡会議
- ・佐伯市人権擁護委員協議会
- ・県下自治体

今後の課題

- ・社会でのあらゆる場面での女性の参画拡大を図るためのポジティブ・アクションの取組強化。
- ・啓発推進のための講演会や講座などについての集客や実施方法の創意工夫。
- ・効果のある事業展開のための財源確保

事業の概要

佐伯市男女共同参画講演会

男女共同参画社会の実現に向けた理解と促進を図ることを目的に、7月2日、さいき城山桜ホール大ホールにおいて、「日本の男女平等はどこまで来たか～これまでとこれから～」をテーマに講演会を開催。

講師には、ジェンダー研究のパイオニアであり社会学者でもある上野千鶴子氏を招き、現在の日本の男女共同参画の推進の現状について、最新のデータに基づいた説明や市が果たすべき役割などについてお話いただいた。

講演の開催にあたっては、関係機関と連携し、広報周知・運営を行い、多くのメディアにも取り上げられ反響を呼んだ。また、講演会の日を含み2週間、男女共同参画啓発展示を併せて実施した。

●参加者：650人（定員500人に対し）

●啓発展示：固定的性別役割に関する意識シールアンケート、関連資料、男女共同参画啓発パネル、ポスター、チラシ等



女性が輝く、さいきキャリアデザインセミナー

キャリアコンサルタントを招いて、女性の活躍推進を図るために、令和6年2月14日・21日に、連続講座を開催した。1回目は、ワーク・ライフ・バランスの実現につながる座学で、2回目はビジネスマナーを学ぶ実技を学んだ。

●参加者：40名

●市民講座として取組だけでなく、地域女性活躍推進アドバイザーの人材育成研修として取り組み、ワークの際には、ファシリテーターを担った。



女性活躍推進宣言企業・事業所訪問

職場の男女平等を進め、性別による平等感の違いがなくなるよう、企業や事業所と連携を図るために、人権擁護委員2部会（男女共同参画推進）と共に、事業所を訪問した。その後、企業紹介パネルを作成し、啓発展示等で活用した。

●訪問事業所：4社（宣言済企業2社・未宣言企業2社）

●宣言企業紹介パネル作製：1社

●達成状況：市内の女性活躍推進宣言企業14社

地域女性活躍推進アドバイザーの人材育成

令和5年11月17日に、市内の女性活躍推進団体（4団体）の代表者で構成される女性活躍地域連絡会議を1回開催した。専門アドバイザーによる事業の有効な展開について学ぶ機会を設け、各団体の連携強化を図るための意見交換を行った。 ●参加者（6名）